

# 2019年 あけまして おめでとうございします!

また11月には、日本義肢装具学会のシンポジウムで、「世界の中のデジタル化」をテーマにお話をさせていただきました。

2018年は、弊社がこれまでの取り組みでできたことを多くの皆様にご覧いただき、一年だったと思っております。これも皆様の支援の賜物と



皆さん、新年あけましておめでとうございます。

昨年12月に日経新聞一面にマイフットステーションが紹介されました。

この会社は、一般的な量産の靴も作っていただけますが、ポルトガルの社長の考えは、今後ますます重要視される医療系のシューズを、私たちのようなデジタルの新しいシステムを組み込みながら全世界から受注できる体制を作っていくこととされています。この会社の社長含め、世界トップクラスの靴の会社におられ、今、国の方から新たな支援をいただながらデジタル

「びったり」実現

3D・足圧計 計測機器も進化

【日経EPAに登場】 EUI製、手ごろに メーカー直販り探る

靴のサイズは、足の形だけでなく、足の圧力や歩行の癖などによって異なる。従来の紙型による靴作りでは、こうした個性を反映しきれなかった。そこで、3D計測技術を用いた靴作りが注目されている。特に、足の圧力を計測する「足圧計」の進化が、靴の快適性を大きく向上させている。

思っております。また、一所懸命に取り組んでいただいている従業員皆さんのおかげです。ありがとうございます。また、11月末にはポルトガル政府から援助を受けられた靴製造企業に対して、世界初のシステムを導入させていただくことができました。※詳しくは裏面をご覧ください。一つ一つの機械については、ヨーロッパにも多くの機械がありますが、弊社を最終選んでいただいたのは、ハードからソフトまで自社で開発し全体を統合できることだったと伺いました。

## ポルトガルに3D計測システム



今多くの人は是非連れて行って欲しいとこのことが出ていますので、ツアーの企画を今年のあつたかくなってきた時に考えてみたいと思っています。日本でもこのようなメーカーとの連携を今年は積極的に進めていきたいと思っています。日本全国にオーダーシューズギャラリーと言つ足のデータでその人に合ったカスタマイゼーションの仕組みを今年作り上げていきたいと

化の新しいプロセスに挑戦されています。糖尿病シューズも多くの種類を開発されており、弊社のお客様と連携して、ポルトガルのお客らしいコルク材料や、ヨーロッパの皮革など素晴らしい材料や靴文化を持っているヨーロッパとダイレクトに生産ができる仕組みは、日本のメーカーの方々にも、大量生産大量販売で日本の靴業界の方々が大変苦しんでいる現状の中で、とても良いベンチマークになるかと思っています。

今年もがんばっていきまっしょい！  
(代表取締役 荒山)

今年このテーマは、100歳までピン歩ける社会づくりへ具体的な靴を作っている方々、靴の販売をされている方々、義肢装具の方や、スポーツショップ、整形外科の先生達、多くの足に関わる人達とインタープロフェッショナルワーク(IPW)をフットバンクを通じて実現させて行く年だと思っております。

まず、靴などのモノづくりをされている方々と一緒にオーダーシューズギャラリー一人一人の足に合った靴を提供できるネットワークを一社一社大事に皆さんと一緒に仕組みを作り上げていきたいと思っております。

これからの時代はカスタマイゼーションその大量生産大量販売ではなく、その人の一人一人の足に合ったカスタマイズした商品が、新しいIoTやインタストリー4.0の技術革新によって、リーズナブルな価格でそして圧倒的な早いスピードで個別の生産が可能になってきています。



夢を育てるニュース

DGP

News Letter

平成31年1月 [015号]

DreamGP  
Dream Growing Platform  
株式会社ドリーム・ジーピー  
〒556-0004  
大阪市浪速区日本橋西1-3-19  
南海日本橋ビル1F  
TEL: 06-4708-4877  
FAX: 06-4708-4879



# ポルトガル 「Onzen」社様再訪

皆様、新年明けましておめでとうございます。新春を寿ぎ心よりお慶び申し上げます。

さて、弊社(株)ドリームジーピーは、昨夏のポルトガル「Onzen社」様初訪問(3Dプリンター及び足型計測器「キュート」)の納品)に続き、昨年12月、同社への再訪を果たしました。ポルトガル第二の都市ポルトを拠点に広くフランスなどへも事業展開されてい



る整形靴製造会社への再訪。これは弊社にとって平成30年を締めくくりに相応しいビッグイベントといっても過言ではない出来事ではなかったかと思われます。ひとつには、3Dプリンターの実社会における需要への実践的応用の可能性、そして、この度の再訪時には、靴文化の本場であるヨーロッパに拠点を置く同社へ、世界初の日本製インソール切削機の納品が実現したということ。とはいえ、実はこの再訪は当初決して前途洋々といえるものではなく、むしろ、まずは昨夏の初訪問にて持ち帰った課題のひとつひとつをいかに克服するかが強く求められるタイトなものでした。そして、許された時間はわずか4日間…。

しかしながら、これについては弊社デジタルソリューション事業部 河野による非常に真摯で忍耐強い取り組みと、日本にて、実に9時間もの時差を顧みず対応に当たった弊社開発部メンバー等の



ビッグサポート、また、現地コイデイナーター、かおちゃんことKONNOMURA KAORIさんによる熱意溢れるフォローが奏功し、無事課題を完遂することが出来ました。

また、遠く海を越えての納品であった日本製インソール切削機の到着が遅れた際には、Onzen社様スタッフ方々はもとより、弊社メンバーにも焦りの色は隠せませんでした。一日遅れながら無事到着した際には想像以上に大きな荷物に驚きつつもどうにか総出で開梱し、機器が実際に稼働を始めてくるのを目の当たりにした時

には、その感動もひとしおといった場面もありました。

加えて、この再訪のもうひとつの大きな目的であった弊社における新たな商品開発についても概ね方向性を定めることが叶い、同時に新たに大きなご縁を頂くことがありました。

本年はこれら新たな邂逅を糧に、さらに新たな事業展開へとまた一歩進められるよう、弊社一丸となつて取り組んでゆく所存でございます。

読者の皆様におかれましては、益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

(松嶋)



足や靴のトラブルがございましたら、まず一度ご相談ください。  
改善策や予防法を含め、全力でお応えいたします。

足と靴のフィッティング専門店  
MyFoot station  
TEL 03-5159-5075  
〒104-0061 東京都中央区銀座1-19-9 ギンザヨシタビル1F  
FAX: 03-5159-5076 <https://www.myfoot.jp/>  
営業時間: 月-土 11:00 ~ 20:00 祝 11:00 ~ 19:00

